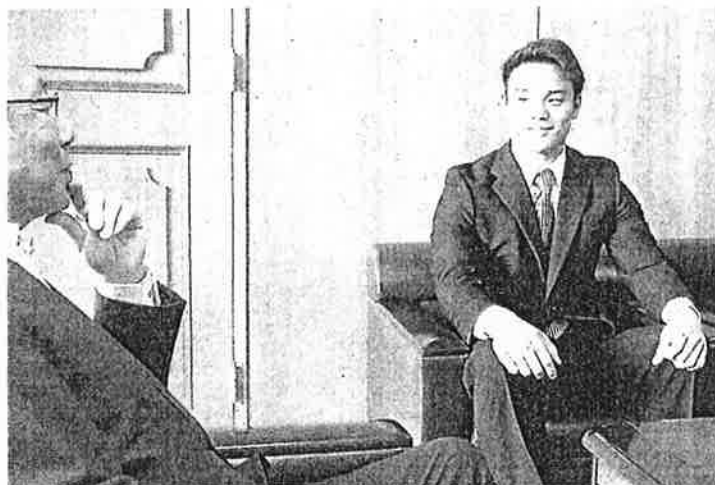


5/16

県南 県央



世界ジュニア選手権への抱負を語る西田さん
〓 西海市役所

重量挙げ世界ジュニア

西彼農高出身

西田さん日本代表に

重量挙げの世界ジュニア選手権(6月、フィジー)の男子89キ級日本代表に選ばれた県立西彼農業高出身の西田裕さん(19)〓九州国際大〓が13日、西海市役所を訪ね杉澤泰彦市長に出場を報告した。

西海市立西彼中から西彼農業高に進学した西田さんは、中学の先輩の誘いを受け高校1年の時に重量挙げを始めた。2年生で全国高校選抜大会男

「目標は24年パリ五輪」

子94キ級の頂点に立ち、3年生で全国高校総体男子94キ級を制して、県勢初のトータル2冠を達成した。3年生の時には全日本ジュニア選手権男子85キ級でも優勝している。昨年、九州国際大に進学した。今年3月の同選権89キ級では、スナッチ136キ、ジャーク173キを挙げ計309キで優勝。15歳以上21歳未満で競う世界ジュニア選手権の日本代表を射止めた。

西田さんは「大会ではいい成績を出したい。今後の競技の目標は全日本学生選手権(インカレ)での優勝。そして2024のパリ五輪に出場できるように頑張りたい」と抱負を述べた。杉澤市長は「未永く競技を続けられ、後進の指導にも当たってほしい。重量挙げ競技の環境整備も進めたい。好成绩を楽しみにしている」と激励した。

(佐崎智章)

西田 裕さんが重量挙げ 日本代表に!



市長が果敢に腕相撲に挑みましたが、西田さんが強し。

ウェイトリフティング(重量挙げ)の世界ジュニア選手権の男子89kg級日本代表に選ばれた、西彼農業高校出身で西彼町伊ノ浦郷の西田裕さんが、5月13日に市長を訪れ、6月に開催される大会への出場決定について報告をしました。

西田さんは、「大会で頑張ってきます。今後は、大学チャンピオンになり代表選手に選ばれ、全日本学生選手権、国体、2024年パリ五輪に出場したい」と抱負を述べました。

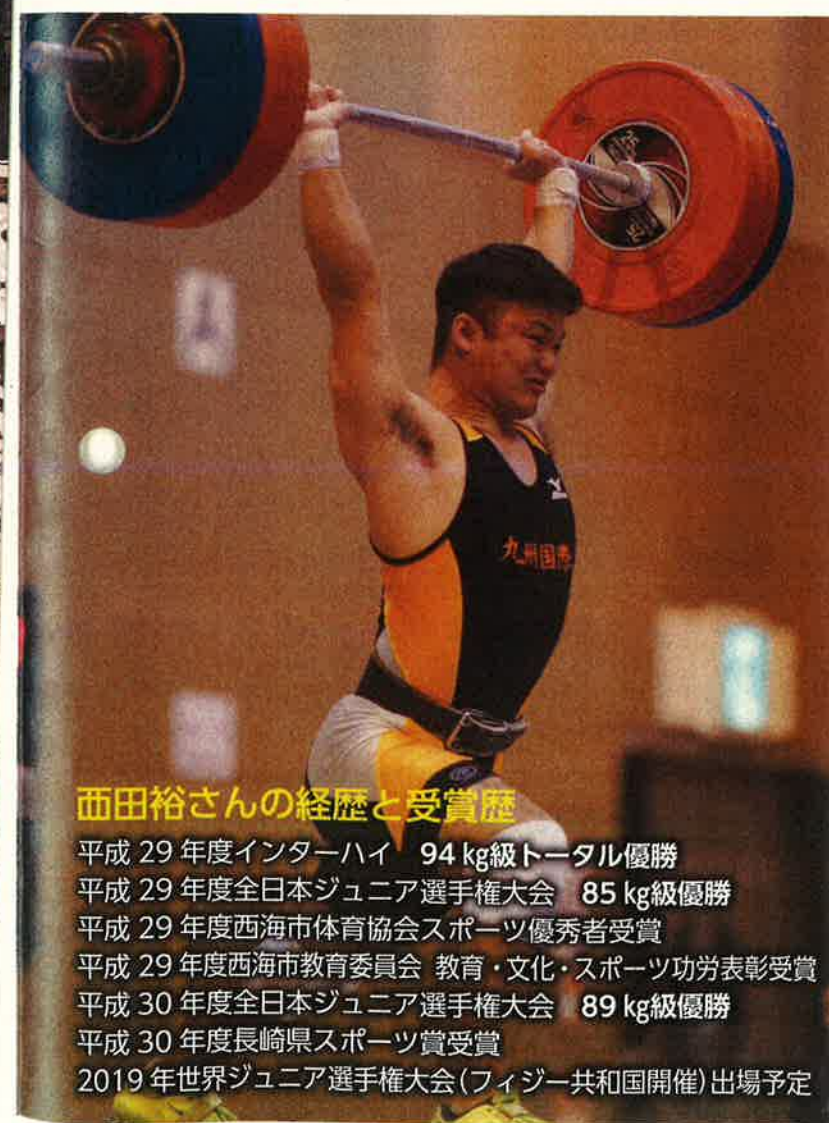
現在、九州国際大学に通う西田さんに西海市の魅力を探ったところ、「西海市は自然が豊かで、家に帰るとやっぱり落ち着きます」と笑顔で答えてくれました。西海市を拠点に、今後ますますの活躍を期待します。

農林水産大臣賞・全国土地改良功労者表彰を受賞

丸田地区基盤整備事業推進委員会会長の富田和利さんと西海町土地改良区理事長の郡勝壽さんが4月16日に市長を訪れ、受賞の報告を行いました。

丸田地区推進委員会は、基盤整備事業による先駆的な農地改良の取り組みが評価され、2018年度「農業農村整備優良地区コンクール」の農業振興部門で最高賞の農林水産大臣賞を受賞されました。

また、郡さんは長年に渡る土地改良事業推進の功績が認められ、全国土地改良功労者表彰において、役員表彰を受けました。お二人の更なるご活躍を期待します。



西田裕さんの経歴と受賞歴

- 平成 29 年度インターハイ 94 kg級トータル優勝
- 平成 29 年度全日本ジュニア選手権大会 85 kg級優勝
- 平成 29 年度西海市体育協会スポーツ優秀者受賞
- 平成 29 年度西海市教育委員会 教育・文化・スポーツ功労表彰受賞
- 平成 30 年度全日本ジュニア選手権大会 89 kg級優勝
- 平成 30 年度長崎県スポーツ賞受賞
- 2019 年世界ジュニア選手権大会(フィジー共和国開催) 出場予定

本人からウェイトリフティングを始めると聞いた時は驚いたが、面白いと思い応援してきた。筋肉を付けるために妻が食事管理に協力し、鶏ムネ肉の調理方法を工夫して毎日飽きずに食べれるようにサポートしてくれた。



(裕さんの父) 西田裕之さん

西田君は1つのことをコツコツ続けることに秀でた選手。基礎体力、身体能力もトップレベルで大会チャンピオンを狙う力がある。入部当初は体重68kgと細かったが、短期間で体を作ってきた。



西彼農高ウェイトリフティング部監督 松藤夏樹さん

ウェイトリフティングは中学の先輩に誘われ見学して「かっこいい」と思い、高校1年生から入部して始めた。高校では先輩や先生に恵まれ良い環境で練習でき、全国で戦うまで成長できて感謝している。



西田裕選手

西彼農高の部員に指導が良く行き届き、選手の力がどんどん伸びている。顧問コーチが3名も付いてくれ心強い。



西海市ウェイトリフティング協会会長 戸田忍さん



▲西彼農高卒で九州国際大学に通う選手仲間と共に。左から男子109kg級の吉岡直哉さん(大瀬戸出身)、女子49kg級山道穂乃香さん、西田さん。



▲にしだ・ゆう(1999年生まれ。西彼町出身)



▲左から、富田和利会長、市長、郡勝壽理事長、西海町土地改良区事務局長 宮本健一さん